

在イラン日本国大使館
プレスリリース

2017 年 2 月 6 日

日本政府による平成 29 年イラン関係プロジェクトに対する国際機関への拠出金

日本政府は、2016 年 10 月に行われたアフガニスタンに関するブリュッセル会合において、アフガニスタンに対する直近の支援規模を維持するため、年間最大約 400 億円を 2017 年から 2020 年の 4 年間継続するよう努めることを表明したこと、二国間の関係及び人道状況等を踏まえ、下記 5 つの国際機関に総額約 690 万ドルを支援することを決定しました。

日本政府は 2016 年 5 月の G7 伊勢志摩サミットの機会に、中東地域安定化のための包括的支援を表明しており、この協力は、中東における「寛容で安定した社会」を構築する一環として実施するものです。

1. UNDP（国連開発計画）：100 万ドル

- ・ プロジェクト名「持続可能な農業の実践と生物多様性保全における地域社会の参画を通じたオルミエ湖再生への貢献」

2. UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）：約 200 万ドル

- ・ プロジェクト名「イランにおけるアフガニスタン難民の保護及び人道的支援」

3. UNODC（国連薬物犯罪事務所）：約 190 万ドル

- ・ プロジェクト名「麻薬と違法薬物の調査及び地域・国際協力に関する国境管理・能力強化」
- ・ プロジェクト名「税関協力」
- ・ プロジェクト名「UN 標準及び FATF 勧告に準じたマネーロンダリング対策及びテロ資金供与対策」

4. UNIDO（国際連合工業開発機関）：50 万ドル

- ・ プロジェクト名「市場アクセス向上を通じた世界的・地域的市場へのチャーパーハールにおける産業の統合促進」

5. ICRC（赤十字国際委員会）：150 万ドル

- プロジェクト名「イランにおける緊急支援活動」

本件に関する問合せについては、当館経済協力班 野呂田・星まで連絡願います。

Tel : (021)2266-0710

FAX : (021)2266-0747